

関係者へのヒアリング事項（案）

小委員会において、フロン類等対策に関する現状の把握、課題・論点の整理を行うに当たって、ご説明をお願いしたい事項は次のとおり。

1. 貴団体の取組の現状・実態、課題と考える点

（例）冷媒フロン類の大気放出抑制

〔機器の設計段階〕

- ・ 現在、機器設計段階でどのような対策が行われているか。
- ・ 設計段階における対策を阻害する要因はあるか。 等

〔機器の設置段階〕

- ・ 機器設置（初期施工）時の問題として考えられるものは何か。
- ・ 現在、機器設置段階でどのような対策が行われているか。
- ・ どのような者が機器の設置に携わっているか。フロン類に関する知見・能力は十分か。
- ・ 設置段階における対策を阻害する要因はあるか。 等

〔機器の使用中段階〕

- ・ 不適切な使用、整備の問題として考えられるものは何か。
- ・ 経年劣化（腐食、振動、こすれ等）の問題として挙げられるものは何か。
- ・ 使用中の機器の整備・点検はどのように実施されているか。機器の種類・業態等による違いはあるか。
- ・ 冷媒フロン類の補充はどのように実施されているか。機器の種類・業態等による違いはあるか。
- ・ どのような者が整備・点検に携わっているか。フロン類に関する知見・能力は十分か。
- ・ 使用中段階における対策を阻害する要因はあるか。 等

〔機器の廃棄段階〕

- ・ 回収は適正に行われているか。回収に関する事業者の技術レベル、回収時間は十分に確保されているか。
- ・ 行程管理制度は遵守されているか。
- ・ 解体工事前の確認は遵守されているか。
- ・ 廃棄段階における対策を阻害する要因はあるか。 等

〔全般に関わる事項〕

- ・ 関係者のフロンに対する認識は十分か。
- ・ フロンに関する情報として周知・公表を図るべき点はあるか。 等

2. 上記 1 を踏まえての今後の取組方針・提案